

車載用ワンセグ地デジチューナー
MD-600S

取扱説明書



MD-600Sをお買い上げいただき誠にありがとうございます。
この取扱説明書は本機を正しくお使いいただくためのガイドブックです。ご使用になる前に本書をよくお読みになり、内容を十分理解された上で、ご使用くださるようお願いいたします。
また、本書はいつもお手元においてその都度ご参照ください。

目次

1. 安全についてのお願いとご注意	1
2. ご使用前に	3
3. 製品の構成	4
4. 主な特長	5
5. 各部の名称と機能	5
6. 取付、接続方法	8
7. 使用方法	13
8. 故障とお考えになる前に	20
9. 主な仕様	20

— 1. 安全についてのお願いとご注意 —

本機を安全にご使用いただくには、正しい操作と安全に関する注意事項をお守りいただくことが必要です。本書では最初に、もしお守りいただかないと重大な人身事故につながるおそれのある事項を、“警告”として掲げています。次に、もしお守りいただかないと、使用者がけがをしたり、製品の故障や損傷につながるおそれがある事項を“注意”として掲げています。また、“機能上の制約”についても説明しています。

⚠ 警告

(人身の安全のためにお守りいただくこと)



- 運転の妨げにならない場所に取り付けてください。
本機は、運転の妨げにならないように、取り付けてください。
また、取り付ける際に、本機が落下しないように十分ご注意ください。
- 本機を濡らさないでください。



- 水につけたり、水をかけたりしないでください。また、濡れた手で操作しないでください。感電、故障の原因となります。



- 車を運転中に本機を操作しないでください。
車を運転中に本機を操作することは交通事故の原因になります。運転中の操作は絶対に避け、安全運転を心掛けてください。



- ケースは絶対にあけないでください。
本機は精密部品を多数搭載しています。分解や改造を加えますと故障が起き、また感電の原因となります。



- 発熱、発臭、発煙を検出した場合には直ちに使用を中止してください。
これらの異常を検出した場合には、直ちに使用を中止して、カー電源コードを車のシガーライターソケットから抜いてください。そのまま使用しますと火災や感電の原因になります。修理は販売店に依頼していただき、お客様ご自身での修理は絶対に避けてください。

⚠ 注意

(けがや本機の故障を避けるためにお守りいただくこと)



- 衝撃や強い振動を加えないでください。
衝撃や強い振動を加えますと、精密部品が壊れ故障の原因になります。



- 動作範囲内の温度条件下でご使用ください。
本機は0℃～65℃の範囲で動作します。この範囲外でご使用になりますと故障の原因になります。



- 高温時の取り扱いにご注意ください。
本体に長時間直射日光が当たりますと、かなり高温になりますので、本機に触れる際には、十分ご注意ください。



- ケースが汚れた場合は、柔らかい布またはティッシュペーパーで拭き取ってください。



- シンナー、ベンジン、化学雑巾などを使用しますと、ケースが変形するおそれがあります。また、お手入れの際はかならず本機の電源を切り、カー電源コードを使用中の場合は、車のシガーライターソケットから抜いてください。

機能上の制約



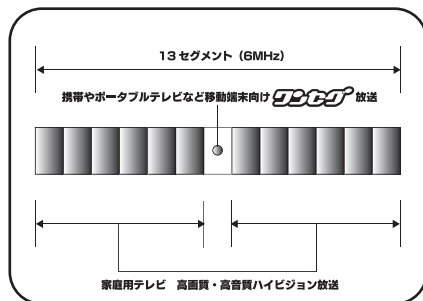
- 日本国内で使用してください。
本機の仕様は日本国内となっています。外国では電波方式、電源電圧が異なりますので使用できません。



- 地デジチューナー部はワンセグ受信専用です。フルセグ放送には対応していません。
- ワンセグ放送はフルセグ放送に比べ画質が劣ります。
- 地デジ放送のコピー制御信号に対応しています。一度の録画は可能ですが、ダビングすることはできません。
- デジタル放送では受信状態が悪くなると、音声途切れや静止画面となります。

2. ご使用の前に

本製品は地上デジタル（地デジ）ワンセグ放送受信機です。本製品をAV入力付のカーテレビ、カーナビに接続すると、移動端末向けの地デジワンセグ放送を見ることができます。

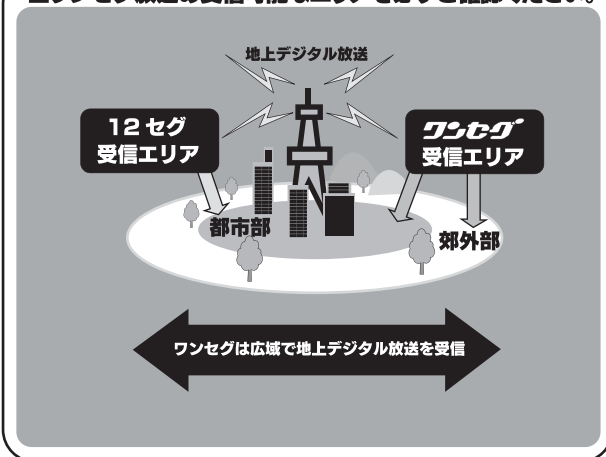


「ワンセグ」は地上デジタル放送のサービスのひとつで、家庭用ではなく携帯電話などの移動端末用のもの。広い範囲で送信が可能のように、情報を圧縮し軽くした電波です。

※受信可能地域や放送開始時期などは下記ホームページなどでご確認ください。

社団法人 デジタル放送推進協会
<http://www.dpa.or.jp/>

■ワンセグ放送の受信可能なエリアを必ずご確認ください。



ご注意

- ・地デジチューナー部はワンセグ受信専用です。フルセグ放送には対応していません。
- ・ワンセグ放送はフルセグ放送に比べ画質が劣ります。
- ・地デジ放送のコピー制御信号に対応しています。一度の録画は可能ですが、ダビングすることはできません。
- ・デジタル放送では受信状態が悪くなると、音声途切れや静止画面となります。

3. 製品の構成

お買い上げいただいた製品は次の品目から構成されています。内容をご確認ください。

<p>ワンセグチューナー部 (本体)・・・1台 ワンセグチューナー固定用マジックテープ・・・1組</p>	<p>リモコン・・・1台 コイン電池・・・1ヶ</p>	<p>コード長：295cm ワンセグ用 TV アンテナ・・・1式 [本体 (1) エレメント (1) アース板 (2) 両面テープ (1)]</p>
<p>AV ケーブル・・・1本 コード長：293cm</p>	<p>外部リモコン受光部・・・1ヶ コード長：292cm</p>	<p>カー電源コード (1A 管ヒューズ付) コード長：291cm・・・1本</p>
<p>コードクリップ・・・5ヶ</p>	<p>取扱説明書 (本冊子)・・・1冊 保証書付</p>	

4. 主な特長

■リモコン

チャンネルの選局やチャンネルメモリ、各種設定はリモコンで操作できます。

■高性能・小型アンテナ採用

■自動選局機能

受信できない状態が続いたり、受信エリアの外で音声途絶え、静止画面が2分間継続していると自動的に選局を開始します。

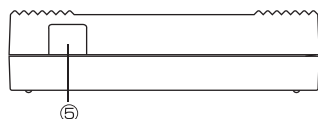
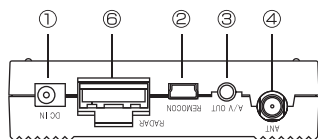
■番組表表示/字幕放送表示/音声多重放送対応

■外部リモコン受光部採用により設置場所の自由度が広がります。

リモコン受光部が本体と分離できるため、本体設置の自由度が広がりました。

5. 各部の名称と機能

〈本体〉



①電源ジャック

カー電源コードを接続します。

②外部リモコン受光部接続端子

外部リモコン受光部を接続します。

接続することにより、チューナー本体の設置場所の自由度が広がります。

③A/V 出力端子 (φ3.5)

A/V ケーブルの A/V 端子を接続します。

④アンテナ端子

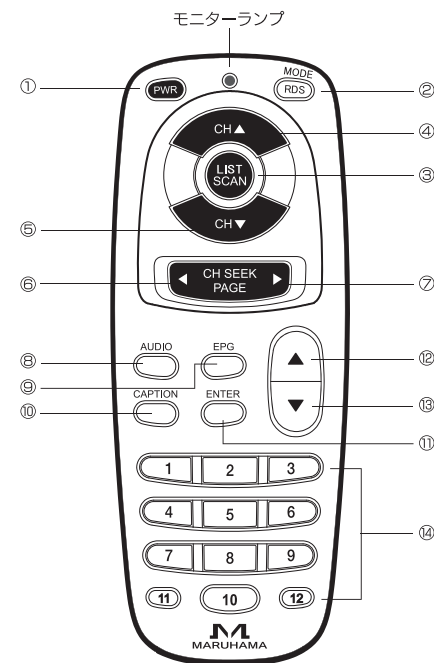
付属のアンテナを接続します。

⑤リモコン受光部

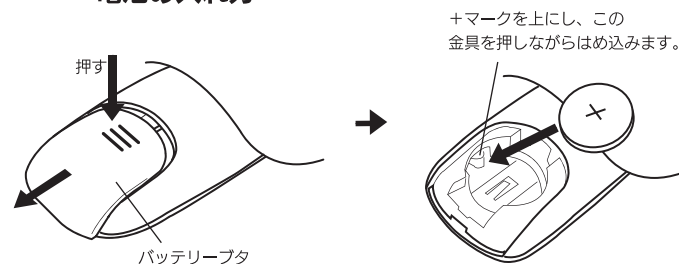
内蔵のリモコン受光部。

⑥使用しません

〈リモコン部〉



電池の入れ方



※電池が正しく入るとリモコンボタンを押す度にモニターランプが点灯します。

※急にリモコン操作ができなくなった場合は市販の電池 (CR2025) と交換してください。

6. 取付、接続方法

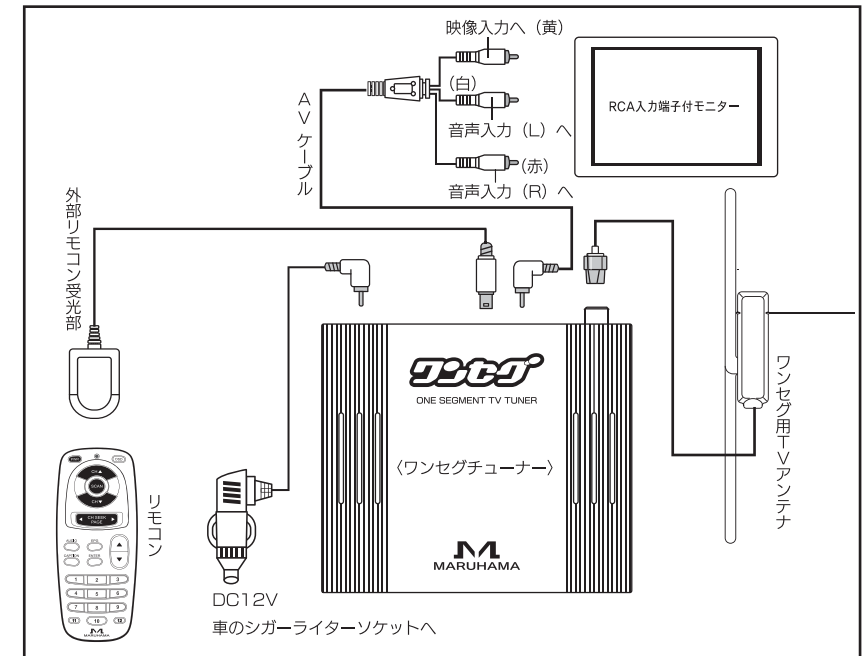
はじめに接続概要図を下記に示します。

図を参考に接続してください。

■接続概要図

ご注意

- ・付属のAVケーブルのテレビ接続側の端子形状はRCAピンプラグになっています。お手持ちのテレビがRCAピンジャックでない場合は市販の変換プラグ等で対応してください。
- ・接続するモニターが合わない場合は、モニターのメーカー様へお問い合わせください。



1. ワンセグチューナー本体の取付

センターコンソールの下やグローブボックスの裏など運転の邪魔にならない場所に付属のマジックテープで固定します。各ユニットの接続ケーブルは付属のコードクリップなどを使って配線してください。場所によっては車両ノイズの影響を受ける場合があります。その際は場所を変更してください。

NO	名称	機能	詳細説明
①	PWR 長押し	電源ON / OFF	ワンセグチューナーの電源をON / OFF
			※画面に“画像中断中”とメッセージが出た場合はPWRボタンを短く押すと消えます
②	MODE/ RDS 短押し	画面サイズ変更及びワンセグ画面OFF	短く押す度にワンセグの画面をノーマル→フル→OFF
③	LIST 短押し	チャンネルリスト表示	自動選局されたチャンネルのリストを表示
	SCAN 長押し	自動選局及び自動チャンネルメモリ	受信可能なチャンネルを自動検索し、数字ボタンに自動メモリさせる機能
④	CH▲	チャンネルUP	受信チャンネルを次のチャンネルに選局
⑤	CH▼	チャンネルDOWN	受信チャンネルを前のチャンネルに選局
⑥	◀ CH SEEK	自動選局DOWN	受信チャンネルの下位チャンネルを自動選局
	◀ PAGE	前のページ	番組表や詳細情報ページで前のページに戻る場合に使用
⑦	CH SEEK ▶	自動選局UP	受信チャンネルの上位のチャンネルを自動選局
	PAGE ▶	次のページ	番組表や詳細情報ページで次のページに進む場合に使用
⑧	AUDIO	主 / 副音声切替	ワンセグの音声を主→副→主・副順に切り替え
⑨	EPG	番組表 ON/OFF	番組表を見る際に使用し、もう1度押すとOFFとなる
⑩	CAPTION	字幕放送の切替	字幕放送の場合に字幕を表示する場合に使用
⑪	ENTER	選択	番組表画面にて詳細情報を表示する場合や番組表画面に戻る場合に使用
⑫	▲	UP	音量アップ / 番組表画面にて番組の選択を上にする場合
⑬	▼	DOWN	音量ダウン / 番組表画面にて番組の選択を下にする場合
⑭	1~12	数字ボタン	登録されたチャンネルをダイレクトに選局

2. ワンセグ用 TV アンテナの取付

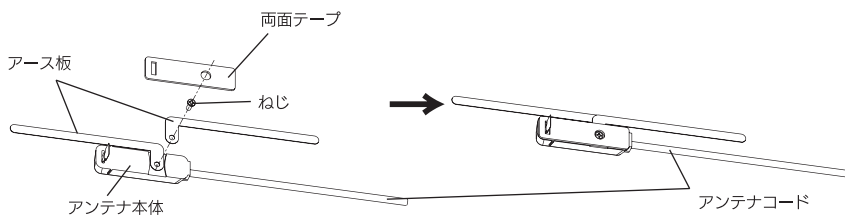
取付け上のご注意（必ず読んで正しく取付けてください。）

- 本機のアンテナは車内側のフロントガラスに取付けします。保安基準に合った正しい取付けをしてください。
- 電波不透過ガラスや断熱ガラスなど電波を通さないフロントガラスの場合は、電波の受信感度が著しく低下します。
- ピラーにエアバックが搭載している車両には、取付けできません。
- 点検シールや検査標章などと重ならないようにしてください。
- アンテナエレメントはピラー上端より10 cm離して必ず水平に貼付けてください。また、他のアンテナを取付けている場合は、電波干渉防止の為10~15 cm離して取付けてください。
- フィルムアンテナおよびアンテナ本体は貼り直しができませんので、セロテープなどで仮止めしてから貼付けてください。
- 本機のアンテナはフロントガラスの左右どちら側でも取付けできます。

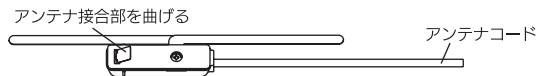
取付方法（フロントガラスの左側に取り付ける場合）

(1) アンテナ本体の組み立て

- ①アンテナ本体にアース板をねじ止めした後、両面テープを貼り付けます。
※ねじはアンテナ本体に仮止めされています。



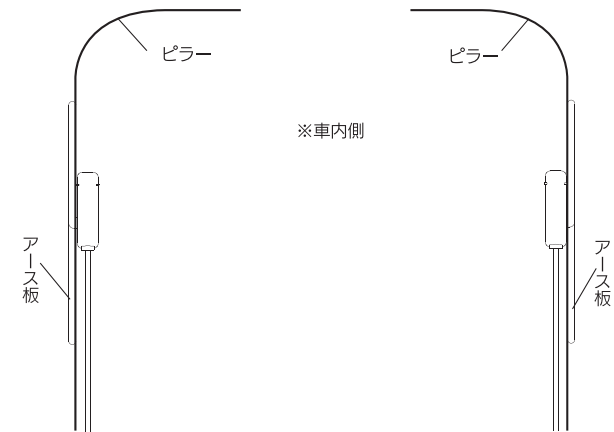
- ②アンテナ接合部を60度程度内側に曲げます。このとき接合部を素手で直接接触らないようにしてください。



- ③フロントガラスの右側に取り付けされる場合は、アース板の取り付けを左右逆にします。

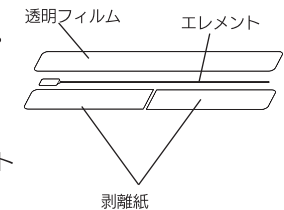
〈左側に取り付ける場合〉

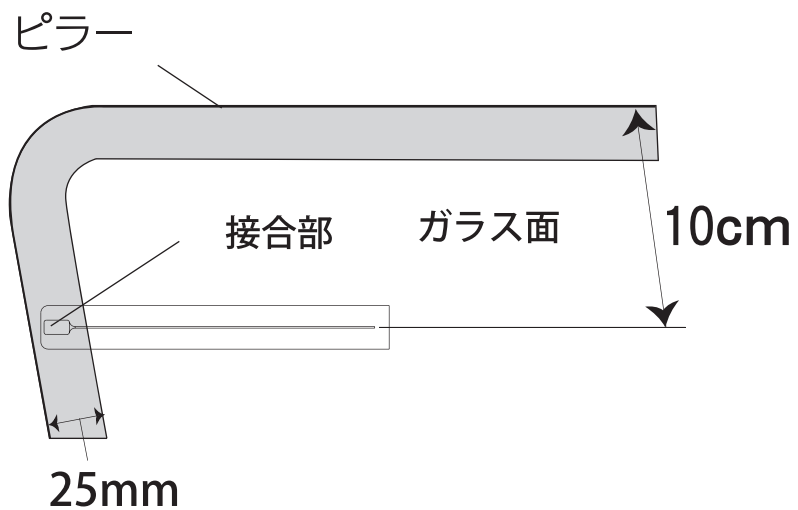
〈右側に取り付ける場合〉



(2) アンテナエレメントの貼り付け

- ①アンテナエレメントは右図の構成となっています。剥離紙を剥がして、エレメントをフロントガラスに貼り付けた後、透明フィルムを剥がします。
- ②ガラスの表面をきれいに拭き、アンテナエレメントを貼り付けます。
 - 接合部が許容範囲内となるようにしてください。
 - 点検シールや検査標章などと重ならないようにしてください。
 - 他のアンテナとは10cm離してください。



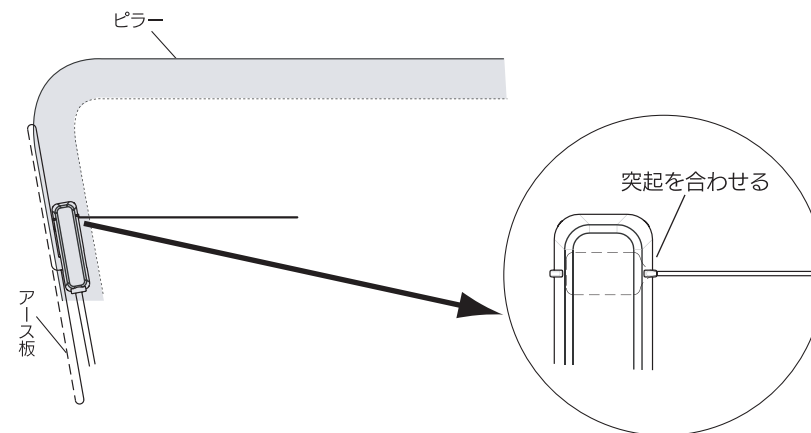


③透明フィルムをていねいに剥がして、エレメントをガラスに密着させます。

(3) アンテナ本体の取り付け

アース板をガラスとピラーの間に挟み、エレメントの接合部とアンテナ本体の接合部を合わせて、20秒間押し付けます。

このとき、本体の突起とエレメントの位置を合わせて貼り付けます。



※アンテナを右側に取り付けされる場合は、左右逆に取り付けます。

(4) アンテナのコネクタをワンセグチューナーのアンテナ端子に接続します。

コネクタを差し込んだ後、時計方向に回してしっかりと固定してください。

ご注意

・アンテナは必ずお買い上げの際に同梱してあるものをご使用ください。

7.使用方法

電源を入れる

1.カーテレビ/カーナビ等の電源を入れます

お手持ちのカーテレビ/カーナビ等の電源を入れてください。

2.カーテレビ/カーナビ等の入力切替をビデオにする

カーテレビ/カーナビの入力切替をビデオ入力に設定してください。

3.リモコンでワンセグの電源を入れる

リモコンの送信部をワンセグチューナー本体のリモコン受光部に向けて、電源ボタン (PWR) を長押しします。

4.ワンセグのロゴがオープニング表示されます

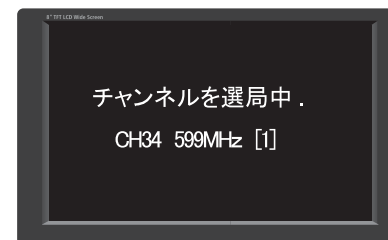
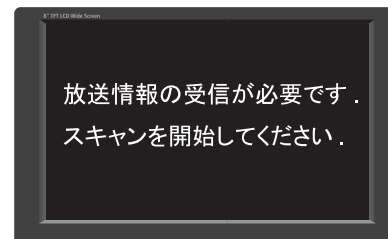


ご注意

- 走行中、画面は見るできません。走行中に見るにはテレビジャンパーが必要です。
- リモコンは本体内蔵の受光部または、外部リモコン受光部に向けて送信します。送信距離は約3mです。

5.スキャンを開始します

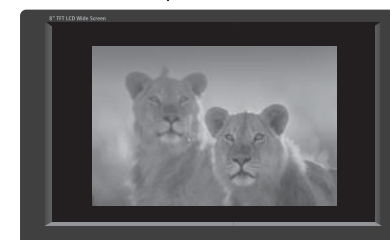
「放送情報の受信が必要です。SCANを開始してください。」と表示が
できるので、リモコンの (LIST/SCAN) ボタンを長押しします。



スキャン中は「チャンネルを選局中」の表示や検索されたチャンネル周波数、チャンネル数が表示され、選局を始めます。

6.スキャンが終了すると検索されたチャンネルが登録され最初に検索されたチャンネルが受信表示されます

最初に検索されたチャンネルが受信表示されます。



メモ

- チャンネルスキャン中にもう一度、リモコンの (LIST/SCAN) ボタンを長押しすると、スキャンが終了し、それまでに検索されたチャンネルだけが登録されます。
- 自動選局機能がONの場合、電源ON状態から2分後に「現在受信ができません」「自動選局します」を表示し自動選局を実行します。完了後「登録します」を表示し最初に検索されたチャンネルを受信します。
- 自動選局終了後に LIST/SCANボタンを短押しすると、メモリーされたチャンネルを一覧表示します。
- 自動選局が終了しても電波が弱い場合、画面が黒いままの状態があります。その時は、LIST/SCANボタンを押して他の局を選んでください。

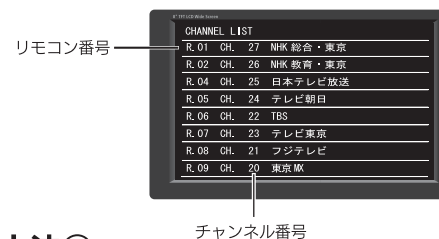
受信チャンネルの選択方法

選局方法①

チャンネルの自動選局終了後、メモリーに登録されたチャンネルを選局する場合

操作方法

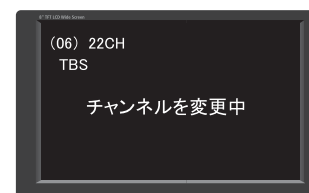
1. LISTボタンを短押しして、メモリーしたチャンネルのリストを表示します。
2. CH▲ ボタンまたは CH▼ ボタンを押して、受信するチャンネルを選択します。
3. ENTERボタンを押すと、選択したチャンネルで受信します。



選局方法②

指定チャンネルをダイレクトに受信します。

1. リスト表から見たいチャンネルのリモコン番号 (数字ボタン) を確認します。
2. 数字ボタン 1~12 を押して、メモリーに登録された指定チャンネルを呼び出してダイレクトに受信します。



選局方法③

現在の受信チャンネルより一段階ずつチャンネルを検索します。
他の地域へ移動した場合に、チャンネル全体を自動選局せず、ひとつのチャンネルだけ選局し受信する場合などに使用します。

操作方法

チャンネルを受信中に◀ CHSEEK▶ ボタンを押して、1チャンネルずつチャンネルを受信します。
CHSEEK▶ボタンを押すと、現在の受信チャンネルより一段階上位チャンネルを受信し、◀CHSEEK ボタンを押すと、一段階下位チャンネルのチャンネルを受信します。



自動選局のON/OFF設定

自動選局機能がONの場合は、自動選局でチャンネルを受信中に、トンネルなどで2分間以上受信できない場合は、自動選局を再開始します。
自動選局機能がOFFの場合は、受信中のチャンネルが受信できなくなっても受信待ち状態のままになります。

操作方法

1. EPG ボタンを押すと、番組表と“自動選局ON”が表示されます。
2. “自動選局ON”を中止する場合は、SCAN ボタンを短押しします。自動選局OFFの表示となります。
3. “自動選局ON”を設定する場合はもう一度 SCAN ボタンを短押しします。
4. EPGボタンを押すと元の画面に戻ります。



メモ

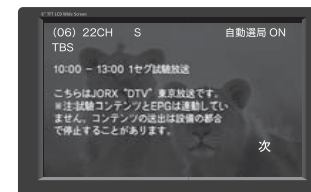
- 自動選局機能について
受信できない状態が続いたり、受信エリアの外で音声途絶え、静止画面が2分間継続していると自動的に選局を開始します。
- 初期設定は自動選局ONとなっています。

番組表の使用方法

番組表表示



詳細情報



操作方法

1. テレビの視聴中に、EPGボタンを押すと、受信チャンネルの番組表表示します。
2. ▲ボタンまたは▼ボタンで放送番組を選択します。
3. 放送番組の詳細情報を見るには ENTERボタンを押してください。
4. 詳細情報画面から番組表に戻るには、もう一度 ENTERボタンを押します。
5. 番組表画面または詳細情報画面にてページ移動する場合は ◀または▶ボタンを押してください。
6. 番組表の表示画面を中止する場合は、EPGボタンを押してください。

字幕放送の表示方法

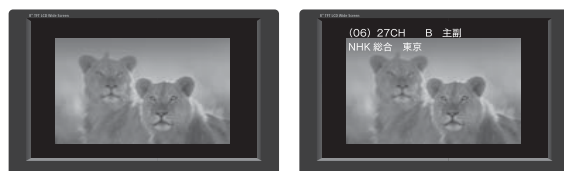


操作方法

1. テレビの視聴中に、CAPTIONボタンを押すと、チャンネルの詳細表示表示となり、受信チャンネル・字幕・音声・放送局を表示します。
2. 字幕があると“字”を表示。
CAPTIONボタンを押すと“字1”を表示し、字幕が出ます。さらにCAPTIONボタンを押すと、字幕2がある場合は“字2”を表示し、字幕も切り替わります。

※字幕1→字幕2→OFF の順に切り替わります。
※字幕放送で無い場合は下側が黒の帯になります。

音声多重放送の選択方法



操作方法

1. テレビの視聴中に、AUDIOボタンを押すと、チャンネル詳細画面となり、受信チャンネル・字幕・音声・放送局を表示します。
2. ①ステレオ放送の場合は“S”を表示します。
AUDIOボタンを押すと S ↔ M (モノラル) の切替ができます。
②多重放送の場合は“B主”を表示
AUDIOボタンを押すごとにB主→B副→B主副→B主・・・と切り替わります。

8.故障とお考えになる前に

症状	原因
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> ●リモコンの「①PWRボタン」により電源のON/OFFをおこなってください ●カー電源コードがDCI Nジャックにしっかり接続されていない →カー電源コードをDCI Nジャックにしっかり接続してください ●カー電源コードが車のシガーライターソケットにしっかり接続されていない →カー電源コードを車のシガーライターソケットにしっかり接続してください
映像が映らない	●取扱説明書の内容を参照し、AVケーブルの接続を確認してください
映像が止まったり、黒画面になったり、音声が途切れる	<ul style="list-style-type: none"> ●無線などの影響を受けている可能性がある →場所を移動してみてください ●デジタル放送では受信状態が悪くなると、音声が途切れたり、静止画面となり音が出なくなることがあります ●チューナー本体のアンテナ部からボデーアースをとると良くなる場合があります
放送受信ができない	<ul style="list-style-type: none"> ●放送受信可能な区域外にいる →受信可能な場所へ移動してください ●自動チャンネル選局をおこなっているか確認してください ●車で移動して受信するため、家庭用と比べて受信エリアが狭くなります。また、車の場所や方向、速度などにより受信状態が変化し受信ができない場合もあります
リモコン操作ができない	<ul style="list-style-type: none"> ●リモコンの電池が切れている →リモコンの電池を交換してください ●リモコンの発光部をリモコン受信部に向かって操作してください
登録したチャンネルが削除された場合	●アンテナ接続が不安定な状態でSCANしたと考えられます。アンテナを正しく接続されているか確認後SCANしなおしてください。
“電波が弱いです”表示から変化しない	●電波状態の悪い場所が考えられます。しばらくしても変わらない場合はSCAN、▲ ▼ボタンを押してください
画面の上下又は左右黒くなる	●放送局側の問題ですので変更はできません

9. 主な仕様

◇本体メインユニット			
●受信チャンネル	UHF13ch～62ch		
●放送方式	地上波デジタル放送方式(日本)		
●入出力端子	AV出力 リモコン受光部接続端子 電源入力端子 アンテナ入力端子		
●電源電圧	DC12V	●消費電力	約2400mW
●映像出力LEVEL	1Vpp	●音声出力LEVEL	1Vrms
●使用温度範囲	0℃～+65℃	●質量	48g
●外形寸法	82(W)×21(H)×71(D)mm		
◇アンテナ部			
●受信周波数	470MHz～770MHz	●受信チャンネル	UHF13ch～62ch
●出力インピーダンス	50Ω		
●エレメント形式	銅板エレメント		
●電源電圧	DC3.2V～9V		
●消費電流	25mA		
●利得	9dB以上		
●ケーブル長さ	約3.0m (SMAプラグ付き)		
●使用温度範囲	-10℃～+60℃		
●外形寸法	44(W)×7.8(H)×11.6(D)mm		
●質量	55g		

●保証規定

- 保証期間内(お買い上げ日より1年間)に、正常なる使用状態において、万一故障した場合には無料で修理いたします。
- 保証期間中に修理を依頼される場合は、製品に保証書を添えて、お買い上げ販売店にて修理を依頼してください。
- 次のような場合には、保証期間中でも有料修理になります。
(イ)使用上の誤り、製品に改造を加えた場合や当社指定のサービス店以外で修理された場合。
(ロ)お買い上げ後の輸送、移動、落下等による故障および損傷。
(ハ)火災、地震、水害、公害、異常電圧、指定外の異常電源(電圧、周波数)及びその他天災地変による故障および損傷。
(ニ)保証書のご提示がない場合。
(ホ)保証書の指定事項の未記入、あるいは字句を書き換えられた場合。
- 本保証書は、日本国内において有効です。

■保証、アフターサービスについて

- 保証期間は、お買い上げ日から1年間です。
保証書(本書に刷り込まれています)は、必ず「お買い上げ日・販売店」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 修理を依頼されるときはまず、配線の状態および操作方法に間違いがないかどうかよく調べていただき、それでも異常がある時は修理依頼してください。

■保証期間中は：

保証書を添えてお買い求めの販売店までご持参願います。
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。

■保証期間が過ぎているときは：

お買い求めの販売店にご相談ください。
修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

●あらかじめご承知いただきたいこと

修理のとき一部代替品を使わせていただくことや修理に代わって同等品と交換させていただくことがあります。
また、出張による修理や取り外し、取り付けは一切いたしませんのであらかじめご承知ください。

●商品についてのお問い合わせは

マルハマサービス フリーダイヤル 0120-08-1114
携帯電話よりおかけの方は TEL 045-251-2687

保証書

この製品は、厳密な品質管理及び検査を経てお届けしたものです。
正常な使用状態において、万一故障した場合には、お買い上げ販売店に必ず本保証書を提示の上、修理を依頼してください。別掲の保証規定により無料で修理いたします。

※印欄に記入がない場合は、無効となりますので、お買い上げ時に必ず記入の有無をご確認ください。

商品名	車載用ワンセグ地デジチューナー MD-600S	
	※ お買い上げ年月日	1 年 間
保証期間	年 月 日から	
	※お客様	住所 〒 電話
氏名		様
※販売店	氏名	印
	住所 〒 電話	

本保証書は再発行しませんので大切に保管してください。



株式会社
マルハマ

〒232-0023 神奈川県横浜市南区白妙町4丁目43番地4